

第1回 那賀川総合土砂管理検討協議会の開催報告

資料-5

第1回 那賀川総合土砂管理検討協議会

- 日時:平成28年2月26日(金) 10:00~12:00
- 場所:徳島グランヴィリオホテル 1階 グランヴィリオホールC
- 議事内容

- (1)これまでの総合的な土砂管理の取り組み状況
- (2)那賀川流砂系の現状について
 - ①那賀川流砂系の状況
 - ②各領域における土砂に関する課題とその対策内容
 - ③流域関係者(関係団体)からの意見発表
 - ・王子製紙株式会社 富岡工場 執行役員工場長 植村 彰彦
 - ・那賀川南岸土地改良区 理事長 西岡 春幸
 - ④質疑応答
- (3)那賀川流砂系における総合的な土砂管理の取り組み方針
- (4)関係機関の連携方針の確認
- (5)第2回那賀川総合土砂管理検討協議会の予定について

- 出席者:約70名
(うちマスコミ:NHK・四国放送・徳島新聞・読売新聞・毎日新聞・建通新聞)

《主な意見等》

【王子製紙】

下流の事業者にとって、安定的な水量の確保は操業のための必須条件である。濁水が高いときには操業を止める。改造事業において選択取水設備も設置されるため期待している。



【那賀川南岸土地改良区】

近年発生している渇水、水不足に悩まされている。ごみ除去、泥上げ等日常管理が大変である。対策として、昔から使用されている井戸、ポンプによる取水で対応しているが、足りていない。耕作放棄地、休耕田が増加している。逆に洪水により南岸堰が破損した。去年は負担金を出して補修した。少しでもダムの堆砂除去を多くお願いしたい。バケツ一杯でも水を確保してほしい。



【赤松会長】

総合土砂管理の計画策定にあたり技術的な課題が多数あると認識している。技術会議については委員の選定を進めたい。長安ロダム貯水池機能保全技術会議の学識者に引き続き参加いただこうと考えている。第2回総合土砂管理委員会で協議できるように準備したい。
(杉本会員の質問に対する回答)



【会員】

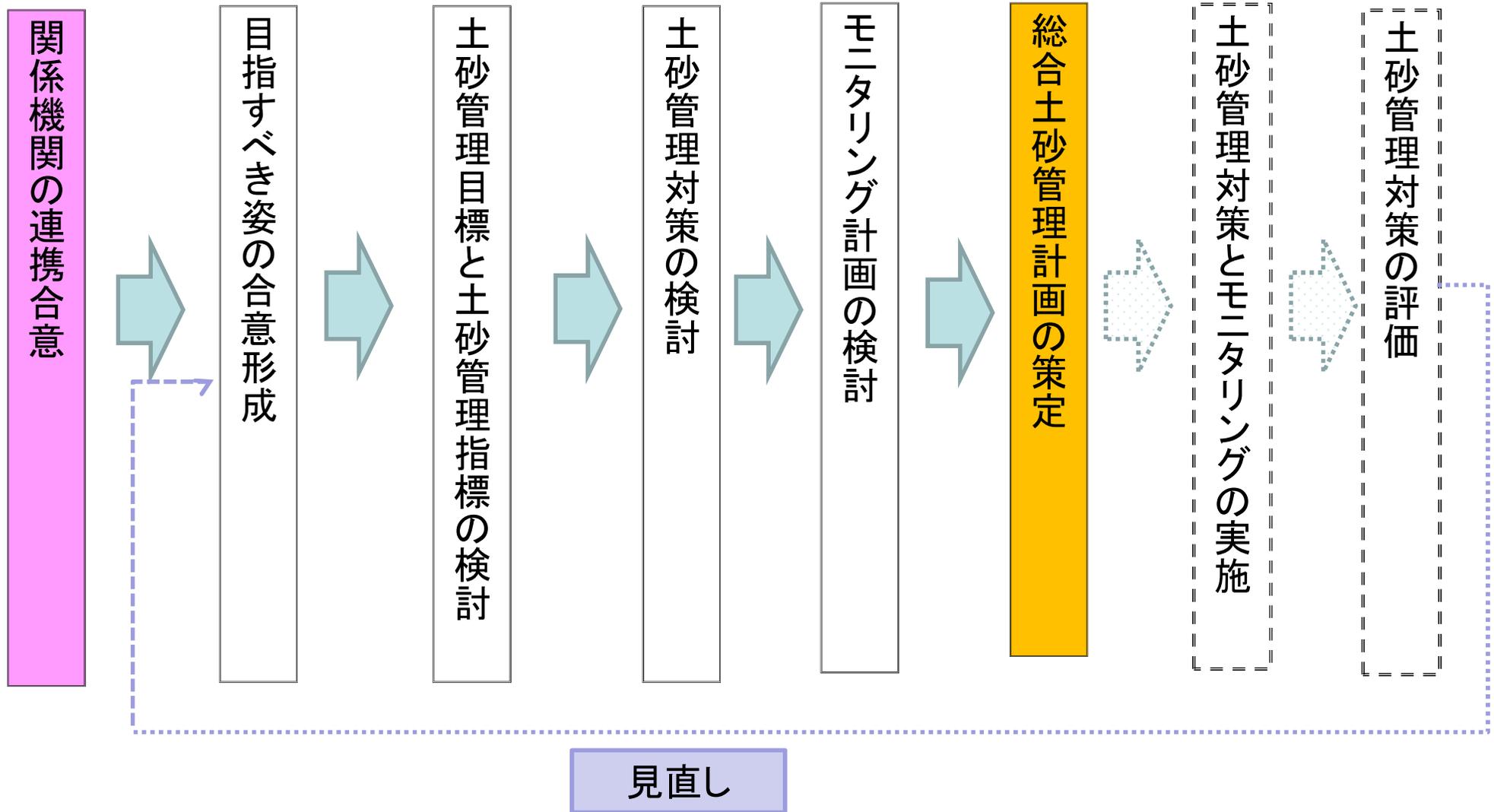
機関名・所属・役職
国土交通省 四国地方整備局 河川部 河川調査官
国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所長
農林水産省 林野庁 四国森林管理局 徳島森林管理署 地域林政調整官
徳島県 農林水産部 水産振興課長
徳島県 農林水産部 農林水産基盤整備局 農業基盤課長
徳島県 農林水産部 農林水産基盤整備局 森林整備課長
徳島県 県土整備部 河川整備課長
徳島県 県土整備部 砂防防災課長
徳島県 県土整備部 運輸戦略局 運輸政策課長
徳島県 企業局 工務課長
阿南市 副市長 (代理出席)
那賀町 副町長
四国電力株式会社 電力輸送本部 水力部 土木グループリーダー
四国電力株式会社 徳島支店 電力部 土木建築課長

協議会開催状況



那賀川流砂系における総合土砂管理の取り組み方針

○今後の検討の流れ



- 一般的な総合土砂管理計画策定の検討項目を示す
- 検討項目は併行して実施する場合がある

那賀川総合土砂管理検討協議会の枠組み



那賀川総合土砂管理検討協議会で議論するテーマ

主体：国土交通省、徳島県（河川・砂防・海岸・港湾・森林・農業・水産・企業局）、林野庁、四国電力、流域自治体（阿南市・那賀町）



長安ロダム貯水池機能保全技術会議で議論するテーマ

主体：四国地方整備局、那賀川河川事務所

